



①教養Aコース



テーマ 明日話したくなる経済・産業の未来予測！

【概要】 私たちを取り巻く社会の状況は、激しく変化をしています。私たちの暮らしや日常生活に関わる社会的な課題を取り上げ、教養を高め、変化に対応できるように経済・産業の未来について学びます。

■ 時間：9時30分～11時30分

■ 会場：生涯学習総合センター 多目的ホール

■ 定員：90人

■ 申込み期間：4月1日（土）～26日（水）必着

■ 費用：3,000円（受講料・税込）

No.	開設日	演 題	主な内容	講 師 名
1	6/ 3(土)	最新の経済ニュースから読み解く 今後の経済・金融マーケット動向	・最新の経済ニュース、経済統計から読み解く経済情勢 ・東京オリンピックの影響 ・国際情勢と日本経済の未来、金融・マーケットの動向	経済キャスター・ 多様性キャリア研究所 副所長 鈴木 ともみ 氏
2	6/10(土)	21世紀のキャリア ～多様化の時代～	・企業と働き方の変化 ・企業における多様性の推進化 ・キャリアの未来	東洋大学 理工学部 准教授・ 多様性キャリア研究所 所長 小島 貴子 氏
3	6/17(土)	IoT の利用 ～産業の活性化と社会問題の解決～	・IoT とは ・様々なIoT の活用 ・IoT の抱える課題と未来	慶応義塾大学 SFC 研究所 ドローン社会共創コンソーシアム 事務局長 南 政樹 氏
4	6/24(土)	ドローン前提社会 ～ドローン社会共創～	・自動無人機（ドローン）の影響、活用方法 ・ドローンの与える労働の概念の変化 ・ドローンの未来	
5	7/ 1(土)	ヒット商品を創る企画の方法とは ～「商品企画七つ道具 (P7)」の システム～	・失敗しない企画のやり方、高効率のアイデア創 出法から商品企画プロセスまで ・システムティックな企画法「商品企画七つ 道具 (P7)」 ・アイデア発想実習と事例紹介	成城大学 経済学部 教授 神田 範明 氏
6	7/ 8(土)	街おこし実践入門 ～地域に「付加価値」をどう付けるか。 埼玉高速鉄道の事例から～	・地域と自分との結びつきの中での実践的活動 ・「付加価値」を付けるための知恵 ・沿線企業とのタイアップ	埼玉高速鉄道株式会社 代表取締役社長 荻野 洋 氏



②教養Bコース



テーマ 今も昔もこれからも ～わたしたちの充実したシニア生活のために～

【概要】 変化の激しい今日の世界の中で、様々な分野から課題を探り、幅広い知識、教養の向上を目指し、自分たちに何ができるかを考え、そして行動する端緒を探ります。

■ 時間：9時30分～11時30分

■ 会場：生涯学習総合センター 多目的ホール

■ 定員：90人

■ 申込み期間：8月29日（火）～9月12日（火）必着

■ 費用：3,000円（受講料・税込）

No.	開設日	演 題	主な内容	講 師 名
1	10/11(水)	健康寿命と食生活 ～充実した生活を送るために～	・食の今昔 ・生活習慣病を予防するための食生活 ・栄養健康情報	国際学院埼玉短期大学 健康栄養学科 准教授 秋山 佳代 氏
2	10/18(水)	活動するシニア世代へ ～ロコモ予防を～	・運動と健康寿命 ・ロコモティブ症候群とは ・日常生活での予防方法	さいたま市立病院 整形外科 部長 大熊 一成 氏
3	10/25(水)	今を生きる ～人生の仕舞い支度を～	・終活とは ・人生のエンディングを考える ・エンディングノートの活用	終活カウンセラー（上級） 野村 美佐子 氏
4	11/ 1(水)	地域のコミュニティ ～孤から個へそして社会とつながって～	・コミュニティレストランとは ・誰もが自分の持つ力を発揮できる 居場所づくり	ヘルシーカフェのら 店主 新井 純子 氏
5	11/ 8(水)	地域メディアと情報 ～私の情報源・あなたの情報源～	・情報源としての新聞 ・取材と編集の秘密 ・シニア生活と情報	株式会社埼玉新聞社 編集局長 吉田 俊一 氏
6	11/15(水)	「公民+学」連携で描くこれからの まちと生活 ～シニア世代のアイデア活用～	・美園地区のまちづくり事例からの 示唆 ・シニア世代の参画と活躍	アーバンデザインセンターみその 副センター長 岡本 祐輝 氏